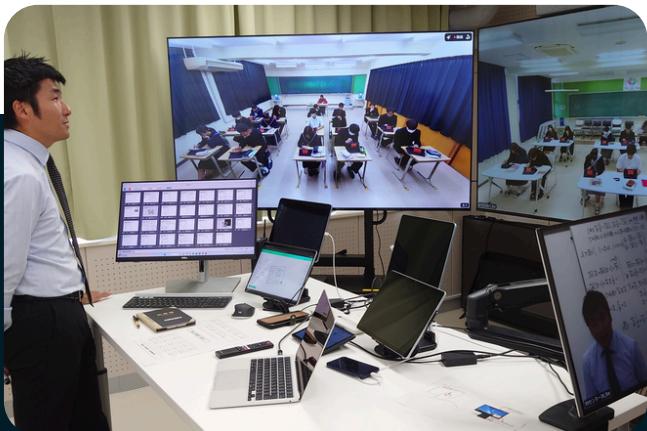


これからの授業 研究を共に拓く

2026.2.10 Tue
9:00-12:30

双方型・遠隔授業の 可能性を手がかりに

大分県教育庁は、少子化や地域間の教育機会の格差といった課題に対し「どの地域に住んでいても、多様できめ細やかな高校教育を受けられる環境をつくる」ことを目指して、遠隔教育配信センターを設置されました。「未来への投資」ともいえる取り組みです。遠隔教育配信センターにおける配信室とZoomを接続し、2校合同の数学科・遠隔授業を公開していただきます。研究授業を通して、遠隔授業の質の向上にとどまらず、これからの新しい授業研究や教師の学びの可能性について、教科を越えた参加者のみなさまと共に考え、対話する場としたいと考えています。



9:35-10:25 公開研究授業

授業：数学C「空間のベクトル」

対象：大分県立佐伯鶴城高等学校 2学年15名
大分県立日田高等学校 2学年10名



10:40-12:00

パネルディスカッション

パネリスト：

大分県教育庁 教育次長 山田 誠司 先生
大分県教育庁 遠隔教育配信センター
副主幹 瓜生田 浩司 先生

モデレーター：

高校探究プロジェクトリーダー 西村 圭一



12:00-12:30

ブレイクアウトセッション

参加可能な方で、教科ごとにルームを設定します。

お申込み

申込方法：フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/5XmLaXbHuszdTCHLA>

※お申し込みいただいた方には、

アーカイブ動画を共有します。



申込締切：2026年2月5日（木）

※開催日数日前に詳細をご連絡します。

supported by



MetaMoji ClassRoom



東京学芸大学高校探究プロジェクト

✉ g-tanq@ml.u-gakugei.ac.jp

🌐 <https://g-tanq.jp/>

